

FORCE

トラック

Manual Version 1.0



トラック

トラックについて

プロジェクト内で作成したクリップはトラックを介してルーティングされます。 6 種類のトラックがあり、それぞれがクリップのサウンドや使用方法を決定しま す。1 つのプロジェクトで最大 128 トラックが使用できます。



この章では、各タイプのトラックの作成方法を説明します。

トラックの編集方法については、モード>トラック編集モードの章を参照してく ださい。



オーディオトラックは外部ソースからのオーディオを録音したり、別のトラックをリサンプリングしてクリップを作成することができます。詳細については、オーディオトラックを参照してください。



ドラムトラックは音源として1つ以上のサンプルを使用します。ドラムトラックには(1)サンプルのリストおよび(2)それぞれのサンプルのセッティングが含まれます(例:パッドアサイン、ループポイント、ピッチチューニング、エフェクトなど)。ドラムトラックは主にドラムパートを作成したりサンプルをパッドに割り当てるために使用されます。詳細については、ドラムトラックを参照してください。



プラグイントラックには、トラックの MIDI データを送信するためのプラグインのインスタンスが含まれています。詳細については、プラグイントラックを参照してください。



キーグループトラックは音源として 1 つまたは複数のサンプルを使用します。ここには(1)サンプルのリスト と(2)各サンプルのセッティング(例:ピッチチューニング、エフェクトなど)が含まれます。キーグループト ラックは MIDI キーボードや Force パッドを使用してサンプルをクロマティックに再生する際に使用されま す。詳細については、キーグループトラックを参照してください。



MIDI トラックはトラックの MIDI データをシンセやドラムマシンなどの外部 MIDI 機器に送信します。詳細 については、MIDI トラックを参照してください。



CV トラックはトラックの MIDI データを、CV を使用するシンセなどの外部デバイスに送信するときに使用 します。詳細については、CV トラックを参照してください。

オーディオトラック

オーディオトラックでは録音またはインポートしたサンプルを音源として使用します。

オーディオトラックを作成するには:

- 1. Matrix を押してマトリックスモードに入ります。
- 2. 画面上部の+アイコンをタップして新しいトラックを作ります。

+アイコンが確認できない場合、右カーソルを押して+アイコンが現れる まで移動します。

3. ウィンドウが現れたらデータダイヤルで Audio タイプを選択します。

Input フィールドではオーディオトラックで使用するインプットを選択します。

[Ascending]ボックスにチェックすると、インプットソースのチャンネル 番号の順番は作成した新しいオーディオトラックに沿った形となります。 チェックすると最初の新しいオーディオトラックは上で設定した入力ソー ス(例:入力1)を使用し、2番目の新しいオーディオトラックは次の入 カソース(例:入力2)を使用します。チェックをはずすと作成した新し いオーディオトラックはすべて同じ入力ソースを使用することになります。 この機能は複数の新しいオーディオトラックを作成している場合にのみ関 連します(後述の「Number of Tracks(トラック数)」によります)。

Record Enable ボックスをチェックして、新しいトラックが自動的に録 音可能になるように設定します。

[Input Monitoring]フィールドではモニターの方法を設定します(オフ、 オン、自動)。

ー度に複数のドラムトラックを作成する場合は、[Number of Tracks]フィールドを使用して作成するトラック数を決定します。

4. [Do lt]をタップし確認します。戻るには X またはウィンドウの外側をタッ プします。新しいドラムトラックが作成され番号が追加されます(例: Audio 002)。

使われていないトラックのトラック選択ボタンを押しながら[Audio]をタップしても同様の操作になります。

TRACK SETTINGS			×
General Settings			
NAME			
Audio 005	W	Lime	-

トラック設定を編集するには、画面上部のトラック名をダブルタップして[Track Setting]ウィンドウを開きます。

トラックの名前を変更するには、トラック名フィールドをタップして、表示されるキーボードで新しい名前を入力します。確認するには[Do lt]を、キャンセルするには画面上部の灰色のバーをタップします。

トラックの色を変更するには、カラーフィールドをタップし、データダイヤルか - / +ボタンを使ってカラーオプションをスクロールします。カラーフィールドをダブルタップしてから上下にスワイプするか、データダイヤルまたは - / +ボタンを使ってオプションをスクロールすることもできます。

٥	NEW TRACK	×					
	TYPE Audio • INPUT						
	OFF ON AUTO						
	NUMBER OF TRACKS						

ドラムトラック

ドラムトラックは音源として 1 つ以上のサンプルを使用します。ドラムトラックには(1)サンプルのリスト、(2)それぞれのサンプルのセッティングが含まれます(例:パッドアサイン、ループポイント、ピッチチューニング、エフェクトなど)。ドラムトラックは主にドラムパートを作成したりサンプルをパッドに割り当てるために使用されます。

ドラムトラックを作成するには:

- 1. Matrixを押してマトリックスモードに入ります。
- 直面上部の+アイコンをタップして新しいトラックを作ります。
 +アイコンが確認できない場合、右カーソルを押して+アイコンが現れる まで移動します。
- ウィンドウが現れたら Drum を選択します。
 一度に複数のドラムトラックを作成する場合は、[Number of Tracks]フィールドを使用して作成するトラック数を設定します。
- 4. [Do It]をタップし確認します。戻るには X またはウィンドウの外側をタップします。新しいドラムトラックが作成され番号が追加されます (例: Drum 002)。

使われていないトラックのトラック選択ボタンを押しながら[Drum]をタップしても同様の操作になります。

トラック設定を編集するには、画面上部のトラック名をダブルタップして [Track Setting]ウィンドウを開きます。

トラックの名前を変更するには、トラック名フィールドをタップして、表示されるキーボードで新しい名前を入力します。確認するには[Do lt]を、 キャンセルするには画面上部の灰色のバーをタップします。

トラックの色を変更するには、カラーフィールドをタップし、データダイ ヤルか - / +ボタンを使ってカラーオプションをスクロールします。カラ ーフィールドをダブルタップしてから上下にスワイプするか、データダイ ヤルまたは - / +ボタンを使ってオプションをスクロールすることもでき ます。

パッドカラーを編集するには、[Pads follow track color]フィールドのチェックを外し、[Edit Pad Colors]ボタンをタップします。(パッドのカラ ー編集についてはモード >パッドカラー・モードもご参照ください)

ドラムトラックにキットを読み込むには:

- 1. Load を押すか Menu を押してから Browser をタップしてブラウザーを表示します。
- キットを選択して Load をタップしトラックに読み込みませます。プロジェクトにロードしたい他のキットやサンプ ルについても同様です。(ブラウザーについてはモード >ブラウザーもご参照ください)

ヒント:ドラムキットには合計 128 個のパッド(8 バンク x 16 パッド)があります。

TRACK SETTINGS		
General Settings		
Drum Kit	"	
Drum Settings		

W TRACK		×
TYPE Drum		
NUMBER OF TRACKS	1	



加えて、トラック編集モードでドラムトラックのサンプルを割り当てる方法が2つあります。

track Drum Kit		• [•]	pad AO1		¢
		40 , 1.1.300 , 1.1.36	0 , 1.1.420 , 1.1.440 , 1.1.540	, 1.1.600 , 1.1.660 , 1.1.720	
$\mathbb{W}^{\mathbb{W}}$					E
LAYER BassHouse-Kick-	1 ВН Кіск 3	LAYER 2	LAYER 3 -	LAYER 4	
SAMPLE BassHouse	-Kick	tart)	^{end} 19069	LOOP О	
suce Pad	- C	imi fine	REVERSE		
O war	st ۲	retch 00%		BPM SYI	NC
MASTER	SAMPLES	PAN VELOCIT	Y FILTER/ENV	LFO MODULATION E	FFECTS

- 1. Menu を押し Track Edit をタップしてからトラック編集モードに入ります。または Shift を押しながら Clip を押し ます。
- Samples タブをタップします。何度か押すと現在のパッドの4つのレイヤーすべてに割り当てられているサンプル と各レイヤーのチューニングおよびレベルのパラメーターなども確認できます。
- 3. パッドをタップします(サンプルが割り当てられている場合サウンドが再生されます)。
- サンプル波形の下の Layer フィールド(1~4)をタップしてレイヤーを選択します。Sample フィールドをタップしてから、サンプルを選択するには、データダイヤルまたは / +ボタンを押します。レイヤーのフィールドをダブルタップしてからサンプルをタップしてそれを選択してください。

track Drum Kit	AO1		
		VEL START	VEL END
BassHouse-Kick-BH Kick 3	c	0	84
BassHouse-Kick-BH Kick 4 ■	c	85	127
None	c	0	127
None	c	0	127
MASTER SAMPLES	PAN VELOCITY FILT	ER/ENV LFO MODU	LATION EFFECTS

- 1. Menu を押して Track Edit をタップしトラック編集モードに入ります。または Shift を押しながら Clip を押します。
- 2. Pan Velocity タブをタップします。これにより、現在のパッドの4つのレイヤーすべてに割り当てられているサン プルと各レイヤーのパンおよびベロシティを確認できます。
- 3. パッドをタップします(サンプルが割り当てられている場合サウンドが再生されます)。
- Layer フィールドの1つをタップし、データダイヤルか / +ボタンを使ってサンプルを選択します。レイヤーのフィールドをダブルタップしてサンプルをタップしても選択できます。



キーグループトラック

キーグループトラックは音源として 1 つまたは複数のサンプルを使用します。ここには(1)サンプルのリスト、(2)各サンプルのセッティング(例:ピッチチューニング、エフェクトなど)が含まれます。キーグループトラックは MIDI キーボードや Force パッドを使用してサンプルをクロマティックに再生する際に使用されます。

キーグループトラックを作成するには:

- 1. Matrix を押してマトリックスモードに入ります。
- 2. 画面上部の+アイコンをタップして新しいトラックを作ります。

+アイコンが確認できない場合、右カーソルを押して+アイコンが現れる まで移動します。

- ウィンドウが現れたらデータダイヤルで Keygroup タイプを選択します。
 一度に複数のキーグループトラックを作成する場合は、[Number of Tracks]フィールドを使用して作成するトラック数を設定します。
- [Do lt]をタップし確認します。戻るにはXまたはウィンドウの外側をタッ プします。新しいキーグループトラックが作成され番号が追加されます (例:Keygroup 002)。

TRACK SETTINGS			×
General Settings			
NAME			
Classic Bass	W	Lime	
TRANSPOSE			
0			

トラック設定を編集するには、画面上部のトラック名をダブルタップして[Track Setting]ウィンドウを開きます。

トラックの名前を変更するには、トラック名フィールドをタップして、表示されるキーボードで新しい名前を入力します。確認するには[Do lt]を、キャンセルするには画面上部の灰色のバーをタップします。

トラックの色を変更するには、カラーフィールドをタップし、データダイヤルか - / +ボタンを使ってカラーオプションをスクロールします。カラーフィールドをダブルタップしてから上下にスワイプするか、データダイヤルまたは - / +ボタンを使ってオプションをスクロールすることもできます。

キーグループトラックをトランスポーズするには、Transpose フィールドをタップしデータダイヤルか - / +ボタンを使ってトランスポーズ量を調整します。

٥	NE	W TRACK	×
		TYPE Keygroup	
		NUMBER OF TRACKS	





キーグループトラックにサンプルを割り当てるには:

- 1. Menuを押し Track Edit をタップしてトラック編集モードに入ります。または Shift を押しながら Clip を押します。
- 2. Samples をタップします。これにより、現在のキーグループの 4 つのレイヤーすべてに割り当てられているサン プルと各レイヤーのチューニングおよびレベルのパラメーターを確認できます。
- 3. Number of KG フィールドをタップして、データダイヤルか / +ボタンを使ってトラック内のキーグループの数を 設定します(1~128)。Number of KG をダブルタップして画面上の数字キーを使った設定も可能です。
- 4. Keygroup フィールドをタップしてデータダイヤルか / +ボタンを使ってキーグループをを選択します。Keygroup フィールドをダブルタップしてキーグループのどれかをタップすることもできます。
- 5. レイヤーのフィールドをタップしてデータダイヤルか / +ボタンを使ってサンプルを選択します。レイヤーのフィ ールドをダブルタップしてサンプルをタップしても選択できます。

複雑なキーグループトラックを作成する場合はキーグループを追加します(最大 128)。これはマルチサンプルを扱うとき (例:リアルなピアノをプログラムするとき)に便利です。

ヒント:キーグループトラックには最大 128 個のキーグループがあり、各キーグループは最大 4 つのサンプルを保持 できます (レイヤー1~4)。これは合計で 512 個のサンプルになります。

プラグイントラック

プラグイントラックには、トラックの MIDI データを送信するためのプラグインのインスタンスが含まれています。

プラグイントラックを作成するには:

- 1. Matrix を押してマトリックスモードに入ります。
- 2. 画面上部の+アイコンをタップして新しいトラックを作ります。
 +アイコンが確認できない場合、右カーソルを押して+アイコンが現れるまで移動します。
- 3. ウィンドウが現れたらデータダイヤルで Plugin タイプを選択します。

ー度に複数のプラグイントラックを作成する場合は、[Number of Tracks]フィールドを使用して作成するトラック数を設定します。

使われていないトラックのトラック選択ボタンを押しながら[Plugiin]をタップしても同様の操作になります。

TRACK SETTINGS			×
General Settings			
NAME			
Plugin 002	W	Fuschia	
TRANSPOSE			
0			
Plugin Settings			
PLUGIN			
Hybrid		29 Stereo Pad	•
MIDI CHANNEL			
1			

トラック設定を編集するには、画面上部のトラック名をダブルタップして[Track Setting]ウィンドウを開きます。

トラックの名前を変更するには、トラック名フィールドをタップして、表示されるキーボードで新しい名前を入力します。確認するには[Do lt]を、キャンセルするには画面上部の灰色のバーをタップします。

トラックの色を変更するには、カラーフィールドをタップし、データダイヤルか - / +ボタンを使ってカラーオプションをスクロールします。カラーフィールドをダブルタップしてから上下にスワイプするか、データダイヤルまたは - / +ボタンを使ってオプションをスクロールすることもできます。

プラグイントラックをトランスポーズするには、Transpose フィールドをタップしデータダイヤルか - / +ボタンを 使ってトランスポーズ量を調整します。

				Clip-DeepHouse	BassHouse-Rit-L.	
	C NEW	/ TRACK				
► IbizaNouse-Kit						
		TYPE				
		Plugin				
h bisiling lite						
			."5 1			
► IbizaNouse-Kit						
In Ibizaliouse-Rite						
► IbizaHouse-Kit				Cip-DeepHouse	 BassHouse-Kit-L 	
			(LUSE	DOIT	

^{4. [}Do lt]をタップし確認します。戻るには X またはウィンドウの外 側をタップします。新しいプラグイントラックが作成され番号が 追加されます (例: Plugin 002)。



プラグイントラックを読み込むには:

- 1. 画面上部のトラック名をダブルタップして[Track Setting]ウィンドウを 開きます。
- Plugin フィールドをダブルタップします。リストが現れたら使用するプ ラグインをタップします。データダイヤルか - / +ボタンでもプラグイン を選択できます。

タイプやメーカーで並び変えるには Type あるいは Manufacturer をタップします。

3. Select をタップしてプラグインを選択するか、Close でキャンセルします。

トラックで使用する MIDI チャンネルを選択するには、MIDI Ch フィール ドをダブルタップして使用するチャンネルを設定します。データダイヤ ルか - / +ボタンでもチャンネルを選択できます。マルチモードをサポー トするバーチャルインストゥルメントプラグインを使用している場合、 または外部機器が特定の MIDI チャンネルからトラックを制御している場 合は、この設定を使用します。

プラグイン内のプリセットを選択するには Preset フィールドをダブルタ ップします。リストが現れたら使用するプリセットをタップします。デ ータダイヤルか - / +ボタンでもプリセットを選択できます。

ブラウザーを使ってプラグインを読み込むには:

- 1. Load を押すか Menu を押して Browser をタップしてブラウザーを表示します。
- 2. プリセットを選択し、Load をタップし読み込みませます。他のトラックが存在しない場合は新しいプラグイントラックが作成されます。それ以外の場合は、現在選択されているトラックがプラグイントラックに変換されます。プロジェクトにロードしたい他のプラグインについても同様です。(ブラウザーについてはモード >ブラウザーもご参照ください)

٠	PLUGIN Plugin 002	;	×
		2 out	
	Electric		
	Hybrid		
	Нуре		
	TubeSynth		



MIDI トラック

MIDI トラックはトラックの MIDI データをシンセやドラムマシンなどの外部 MIDI 機器に送信します。

MIDI トラックを作成するには:

- 1. Matrixを押してマトリックスモードに入ります。
- 直面上部の+アイコンをタップして新しいトラックを作ります。
 +アイコンが確認できない場合、右カーソルを押して+アイコンが現れる まで移動します。
- 3. ウィンドウが現れたらデータダイヤルで MIDI タイプを選択します。

一度に複数の MIDI トラックを作成する場合は、[Number of Tracks]フィールドを使用して作成するトラック数を設定します。

4. [Do lt]をタップし確認します。戻るにはXまたはウィンドウの外側をタッ プします。新しいMIDIトラックが作成され番号が追加されます (例: Midi 002)。

使われていないトラックのトラック選択ボタンを押しながら[MIDI]をタップしても同様の操作になります。

II 2 Top Loop-									
В	TRACK SETTINGS							;	×
	General Setting	js							
	Midi 001		[w/	Fusch				
► IbizaHou									
	0								
No. 11 and 14	MIDI Settings								
P Ibizanou:									
► IbizaHou	1				1				
► IbizaHou:									
	0								
► IbizaHous	e-Kit					Clip-DeepHouse.	BassHouse-Kit-J		
					C	CLOSE			

トラック設定を編集するには、画面上部のトラック名をダブルタップして[Track Setting]ウィンドウを開きます。

トラックの名前を変更するには、トラック名フィールドをタップして、表示されるキーボードで新しい名前を入力します。確認するには[Dolt]を、キャンセルするには画面上部の灰色のバーをタップします。

トラックの色を変更するには、カラーフィールドをタップし、データダイヤルか - / +ボタンを使ってカラーオプションをスクロールします。カラーフィールドをダブルタップしてから上下にスワイプするか、データダイヤルまたは - / +ボタンを使ってオプションをスクロールすることもできます。

MIDI トラックをトランスポーズするには、Transpose フィールドをタップしデータダイヤルか - / +ボタンを使ってトランスポーズ量を調整します。

トラックが使用する MIDI チャンネルを選択するには、MIDI Ch フィールドをダブルタップします。数字キーが現れ るので 1 から 16 までの数字を入れ、Do It をタップします。データダイヤルか - / +ボタンでもチャンネルを選択 できます。

トラックに送る MIDI プログラムチェンジの値を選択するには、MIDI Program Change フィールドをダブルタッ プします。数字キーが現れるので1から127までの数字を入れ、Do It をタップします。データダイヤルか - / + ボタンでも値を選択できます。クリップはローンチされるときにこの値を送信します。

0	NEW TRACK		×
	_{TYPE} Midi		×
	NUMBER OF TRACKS	1	

CV トラック

CV トラックを使用すると CV データ信号をシンセやドラムマシンなどの CV を使用するデバイスに送信できます。

CV トラックを作成するには:

- 1. Matrixを押してマトリックスモードに入ります。
- 2. 画面上部の+アイコンをタップして新しいトラックを作ります。
 +アイコンが確認できない場合、右カーソルを押して+アイコンが現れる まで移動します。
- 3. ウィンドウが現れたらデータダイヤルで CV タイプを選択します。

ー度に複数の CV トラックを作成する場合は、[Number of Tracks]フィ ールドを使用して作成するトラック数を設定します。

4. [Dolt]をタップし確認します。戻るにはXまたはウィンドウの外側をタッ プします。新しい CV トラックが作成され番号が追加されます (例:CV 002)。

使われていないトラックのトラック選択ボタンを押しながら[CV]をタップしても同様の操作になります。

TRACK SETTINGS			×
General Settings			
NAME			
CV 001	W	Lemon	*
TRANSPOSE			
0			
CV Settings			
CV PORT		GATE PORT	
1		2	*
MOD WHEEL PORT		VELOCITY PORT	
Off		Off	*
NOTE PRIORITY			
Last			

トラック設定を編集するには、画面上部のトラック名をダブルタップして[Track Setting]ウィンドウを開きます。

トラックの名前を変更するには、トラック名フィールドをタップして、表示されるキーボードで新しい名前を入力します。確認するには[Do lt]を、キャンセルするには画面上部の灰色のバーをタップします。

トラックの色を変更するには、カラーフィールドをタップし、データダイヤルか - / +ボタンを使ってカラーオプションをスクロールします。カラーフィールドをダブルタップしてから上下にスワイプするか、データダイヤルまたは - / +ボタンを使ってオプションをスクロールすることもできます。

CV トラックをトランスポーズするには、Transpose フィールドをタップしデータダイヤルか - / +ボタンを使って トランスポーズ量を調整します。

CV トラックの 5 つの追加設定: CV ポート、ゲートポート、モジュレーションホイールポート(モジュレーション ホイールポート)、ベロシティポート、ノートプライオリティそれぞれのフィールドをタップし、データダイヤル か - / +ボタンを使って設定します。

٥	NEW TRACK		×
	type CV		v
	NUMBER OF TRACKS	1	